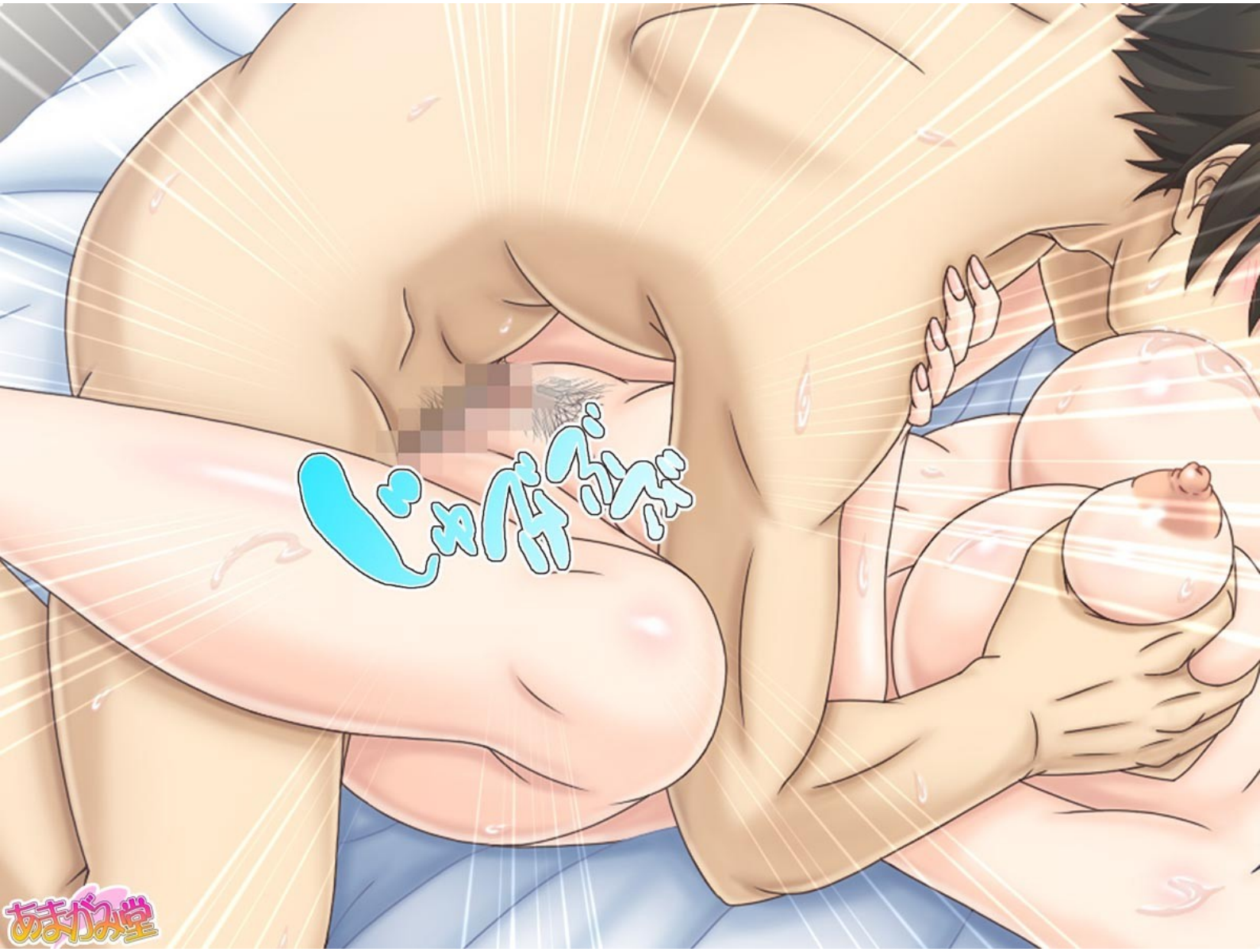
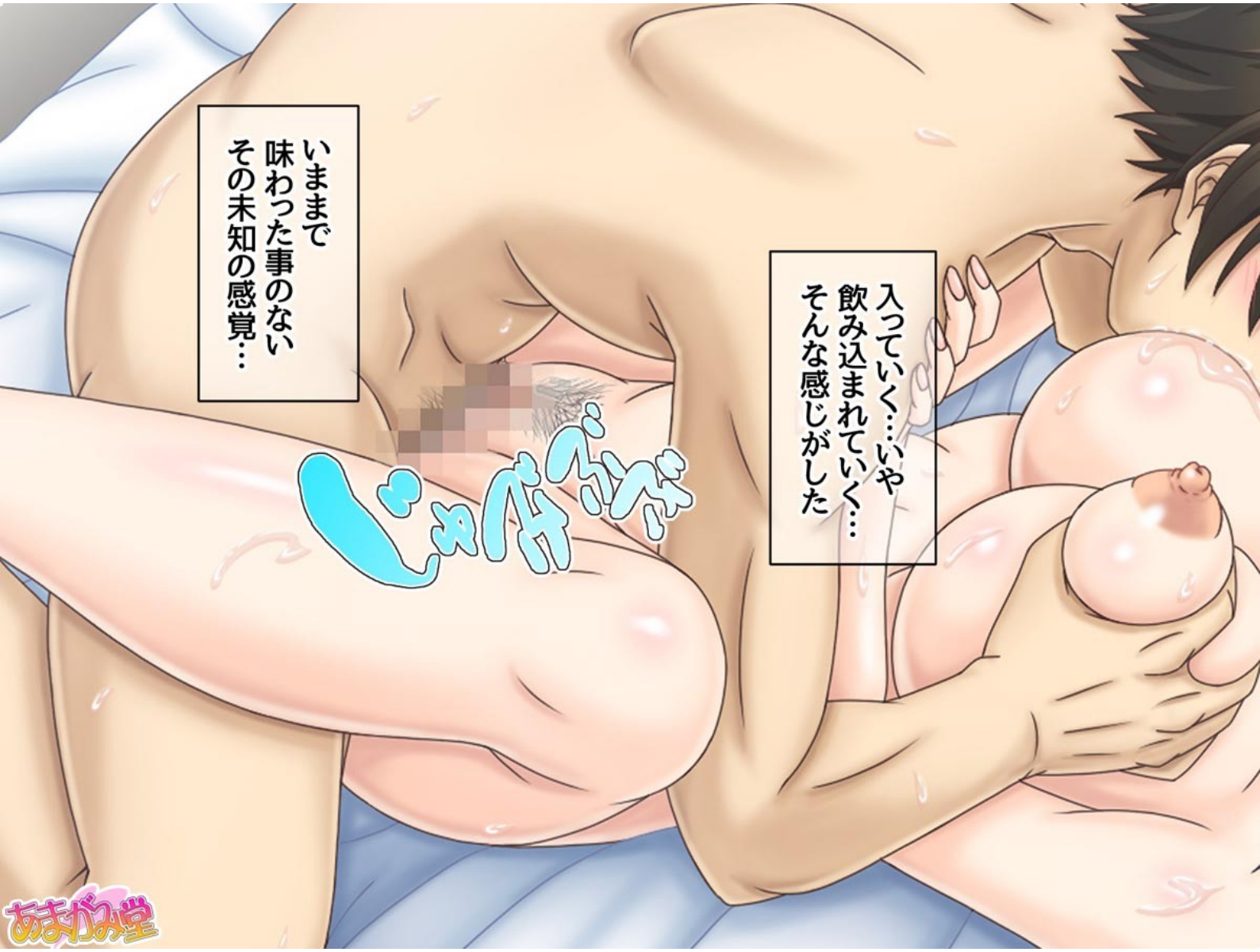

これが女性器…
オマンコよ♡
あっ…
あぁっ…
みちぃ
むにゅ♡
はぁ…
はぁ…
あまがみ堂


あまがみ堂


じゅぶぶぶ
あまがみ堂

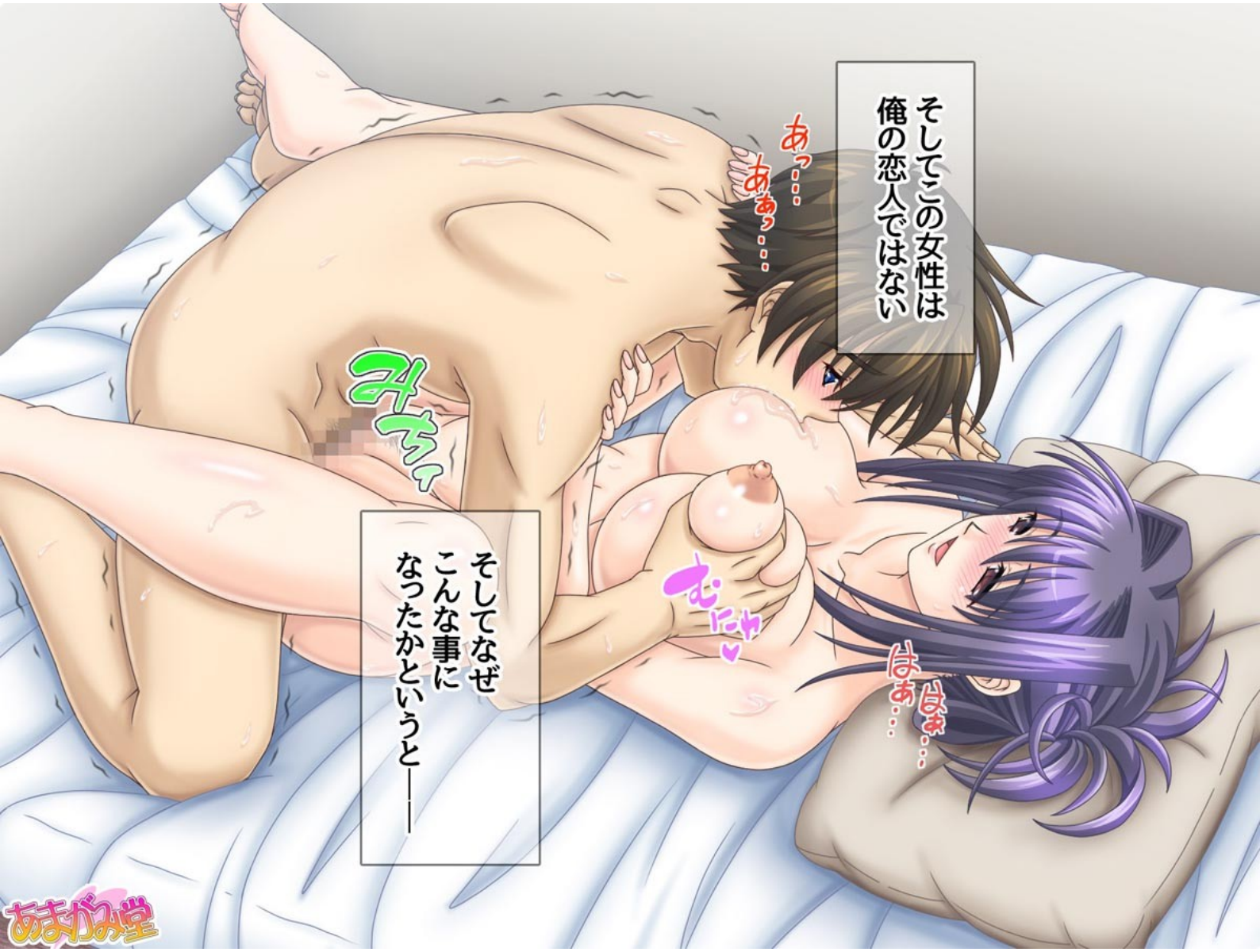

ふぁ…♡ 来る♡
オチンポ…
入って くるぅう…♡
んあぁあっ♡
あぁっ♡ …はぁん♡
あきお…くぅん♡
じゅぶぶぶ


入っていく…いや
飲み込まれていく…
そんな感じがした
いままで
味わった事のない
その未知の感覚…
じゅぶぶぶ

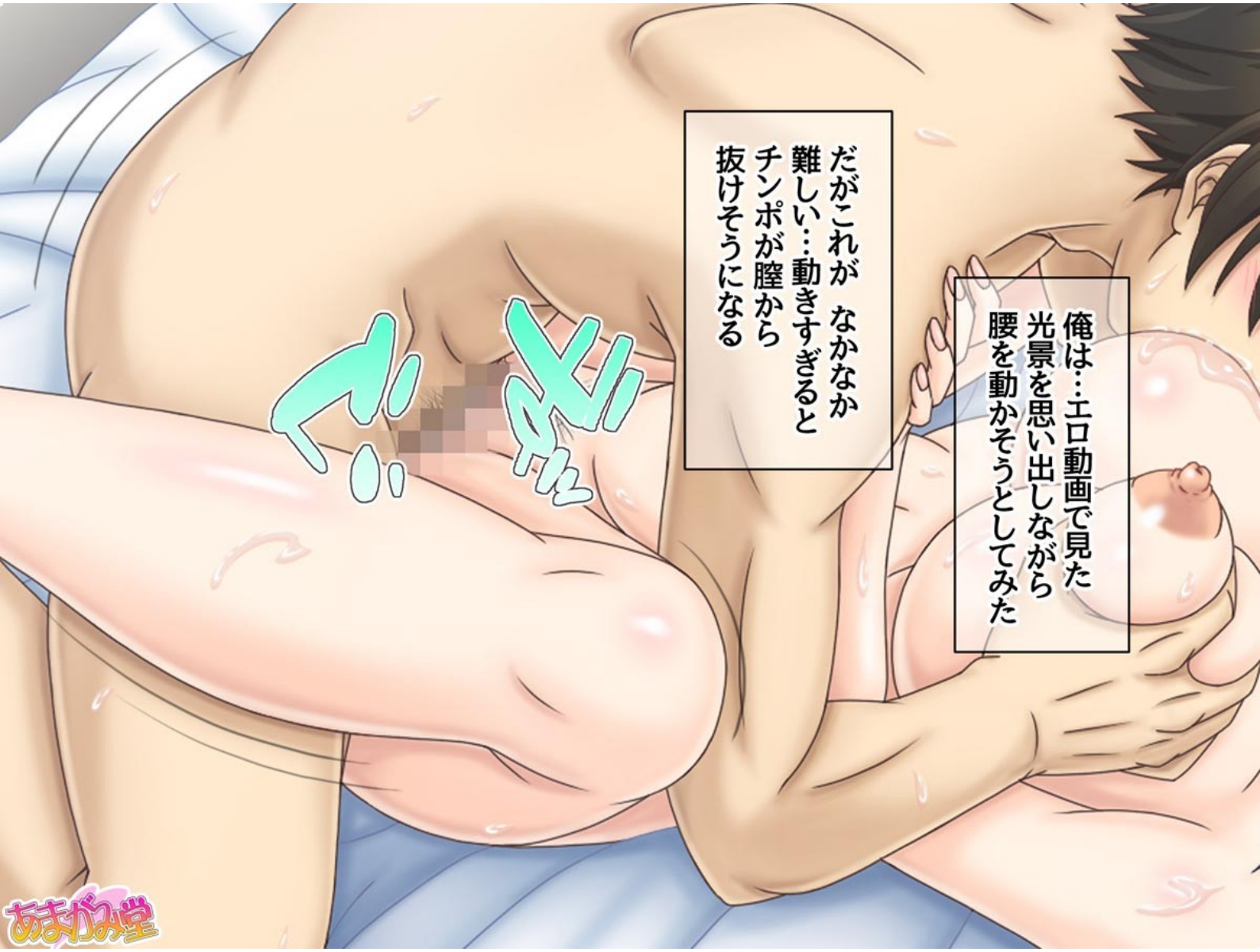

生まれて初めて味わう
女の粘膜の感触…
膣の全方位から
ギュッと温かくチンポが
包み込まれている
ねっとりと
ヌメヌメした刺激が
俺を激しく興奮させた
じゅぶぶぶ
あまがみ堂

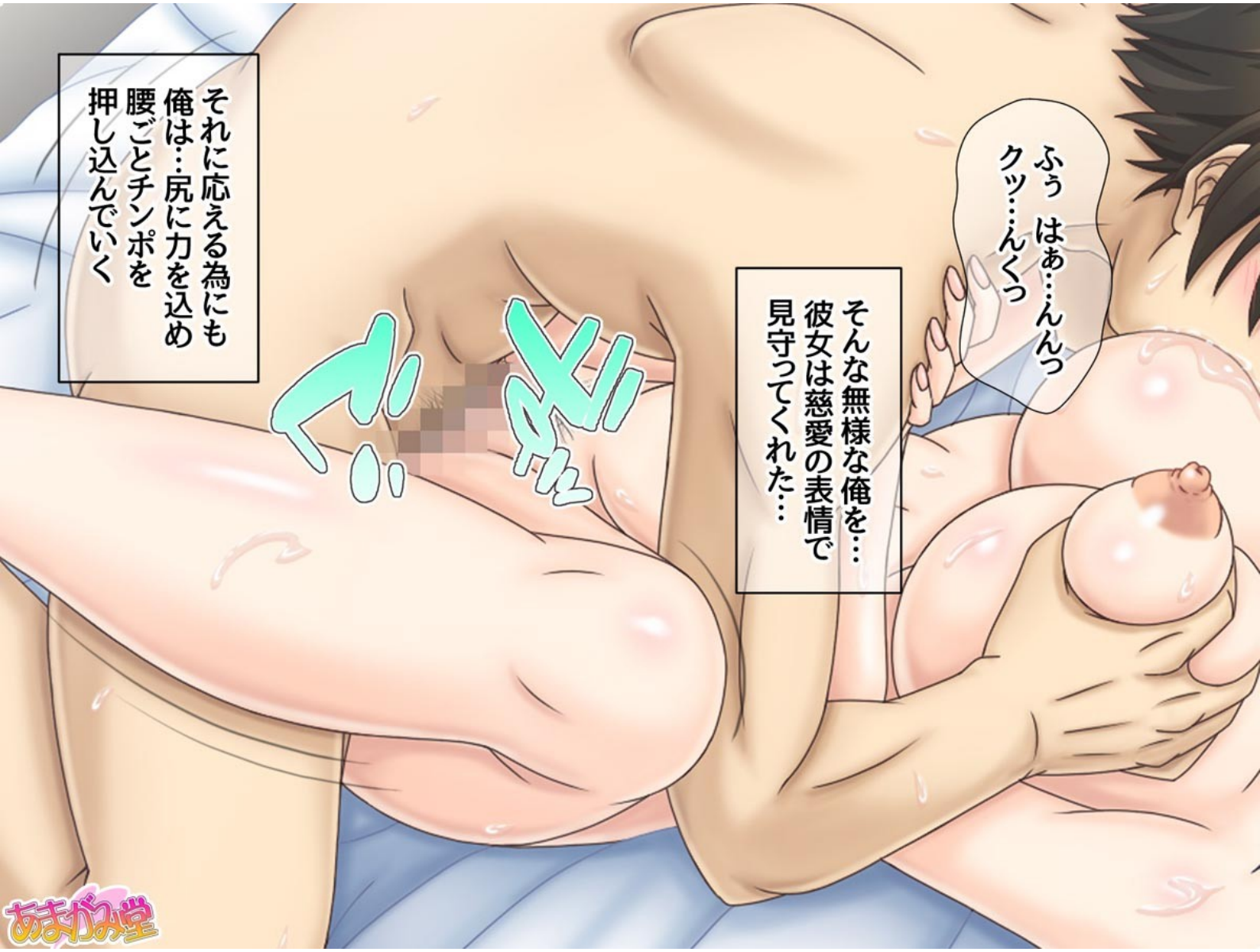

ううっ これが女性の…
はぁっ はぁっ スゴイ…
あっ…
あぁっ…
ええ…これが女性器…
オマンコよ？ 秋生くん♡
お オマンコっ
はぁっ はぁ…
みちぃ
むにゅ♡
はぁ…はぁ…
あまがみ堂

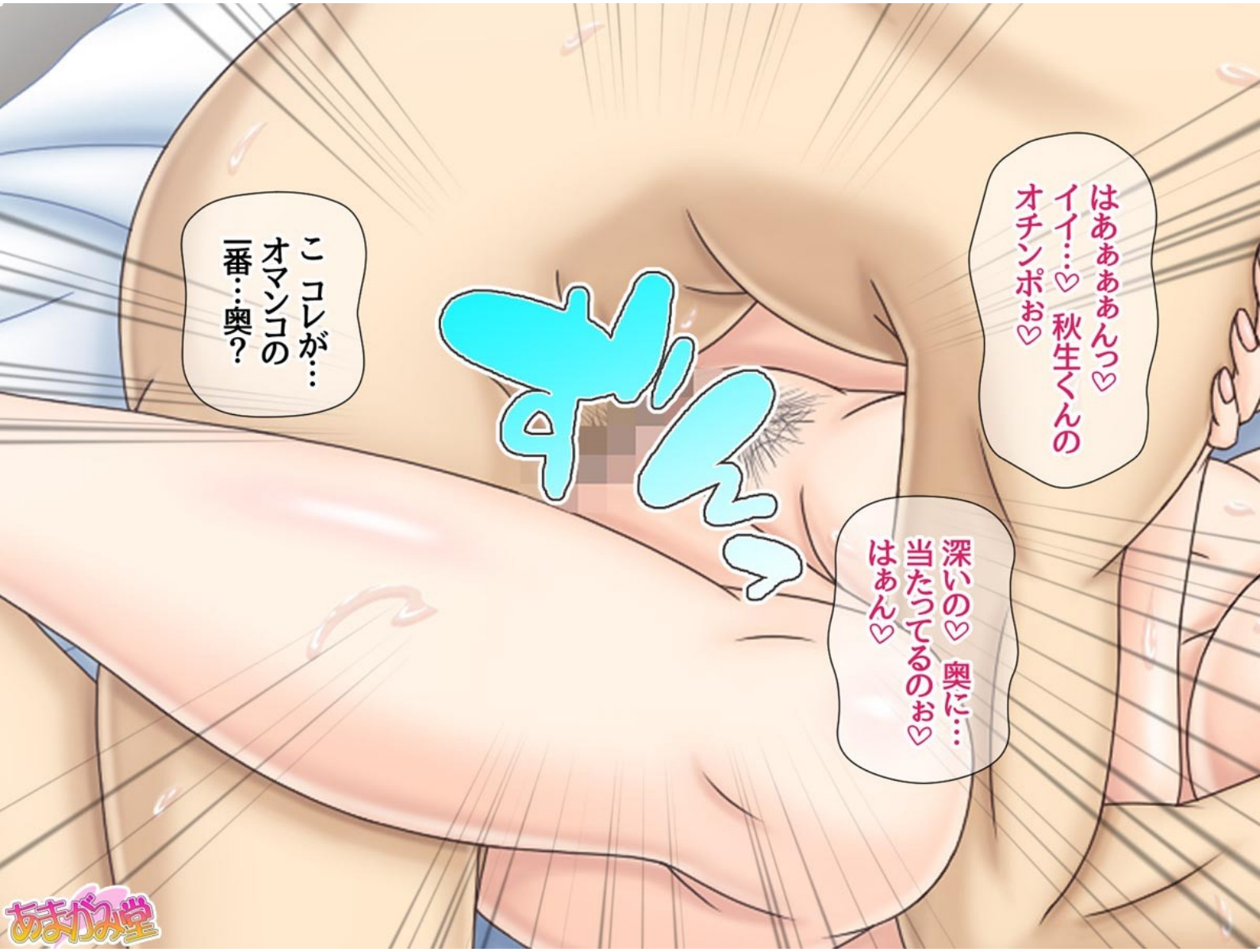

女性の…しかも美人の
彼女の口から発せられた
卑猥な単語に…
俺は　かつて無いほどに
勃起しているチンポを
さらに充血させてゆく
あっ…
あぁっ…
みちぃ
むにゅ♥
はぁ…はぁ…
あまがみ堂

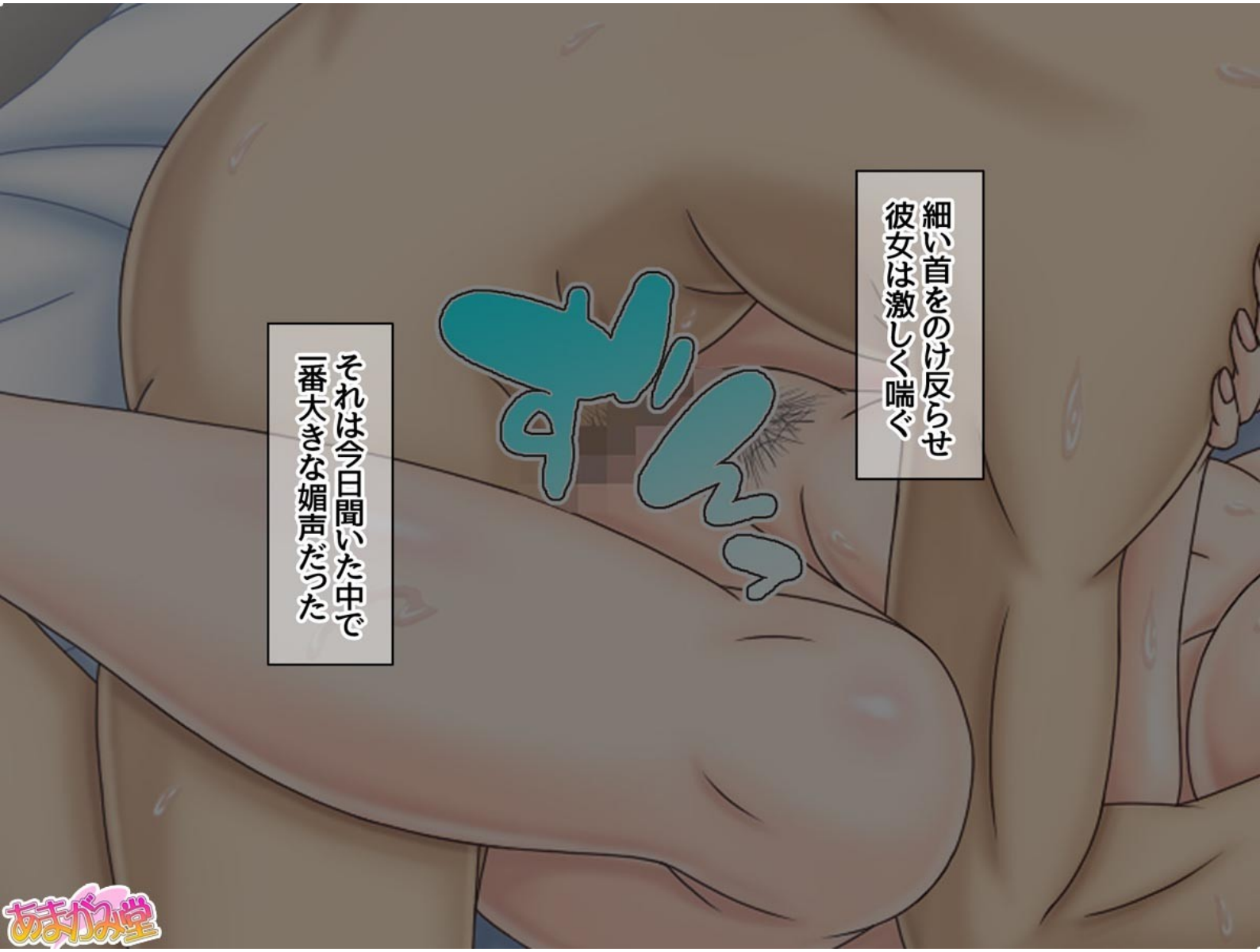

そしてこの女性は
俺の恋人ではない
あっ…
あぁっ…
みちぃ
そしてなぜ
こんな事に
なったかというと――
むにゅ♥
はぁ…
はぁ…


んっ♡ じゃあ…ゆっくり
前後に動いてみて…？
あっ…
あぁっ…
でも
抜けないように
…ね？
はぁ ハァ…はい
うっ くぅぅ…
みちぃ
むにゅ♡
はぁ…
はぁ…


俺は…エロ動画で見た
光景を思い出しながら
腰を動かそうとしてみた
だがこれが なかなか
難しい…動きすぎると
チンポが膣から
抜けそうになる


ふぅ はぁ…んんっ
クッ…んくっ
そんな無様な俺を…
彼女は慈愛の表情で
見守ってくれた…
それに応える為にも
俺は…尻に力を込め
腰ごとチンポを
押し込んでいく
あまがみ堂


はあぁぁぁんっ♡
イイ…♡ 秋生くんの
オチンポぉ♡
ずんっ
深いの♡ 奥に…
当たってるのぉ♡
はぁん♡
ここレが…
オマンコの
一番…奥？


細い首をのけ反らせ
彼女は激しく喘ぐ
ずんっ
それは今日聞いた中で
一番大きな媚声だった


あっ♡ ああっ んっ♡
ひ…久しぶりだから
…んあっ♡
はあっ はあっ
ぁぁ…オチンポ♡
すごく
感じちゃう…んぁ♡
ぐにゅ♡
あ…♡ あぁ…あ♡
あまがみ堂


彼女が 感じている…
俺の目の前で切ない
声を上げながら
乱れている
この体位ではどうしても
結合部よりも彼女の
顔に目が行ってしまう
だが 逆に…彼女は
俺の顔を ジッと
見つめ返してきた
ぬにゅ♥
あ…♥ あぁ…あ♥
あまがみ堂


はぁん…秋生くん♡
そうよ…？
そう…
なんですか？
むにゅ♡
一つになったら
女性の事を見て
あげないと…ダメ♡
あぁ…♡
あん…あ…♡


見られてるとやっぱり恥ずかしい…
でもね 安心感もあるの
そういうもの…ですか
むにゅ♥
あ…♥
あん…あ…♥
あまがみ堂

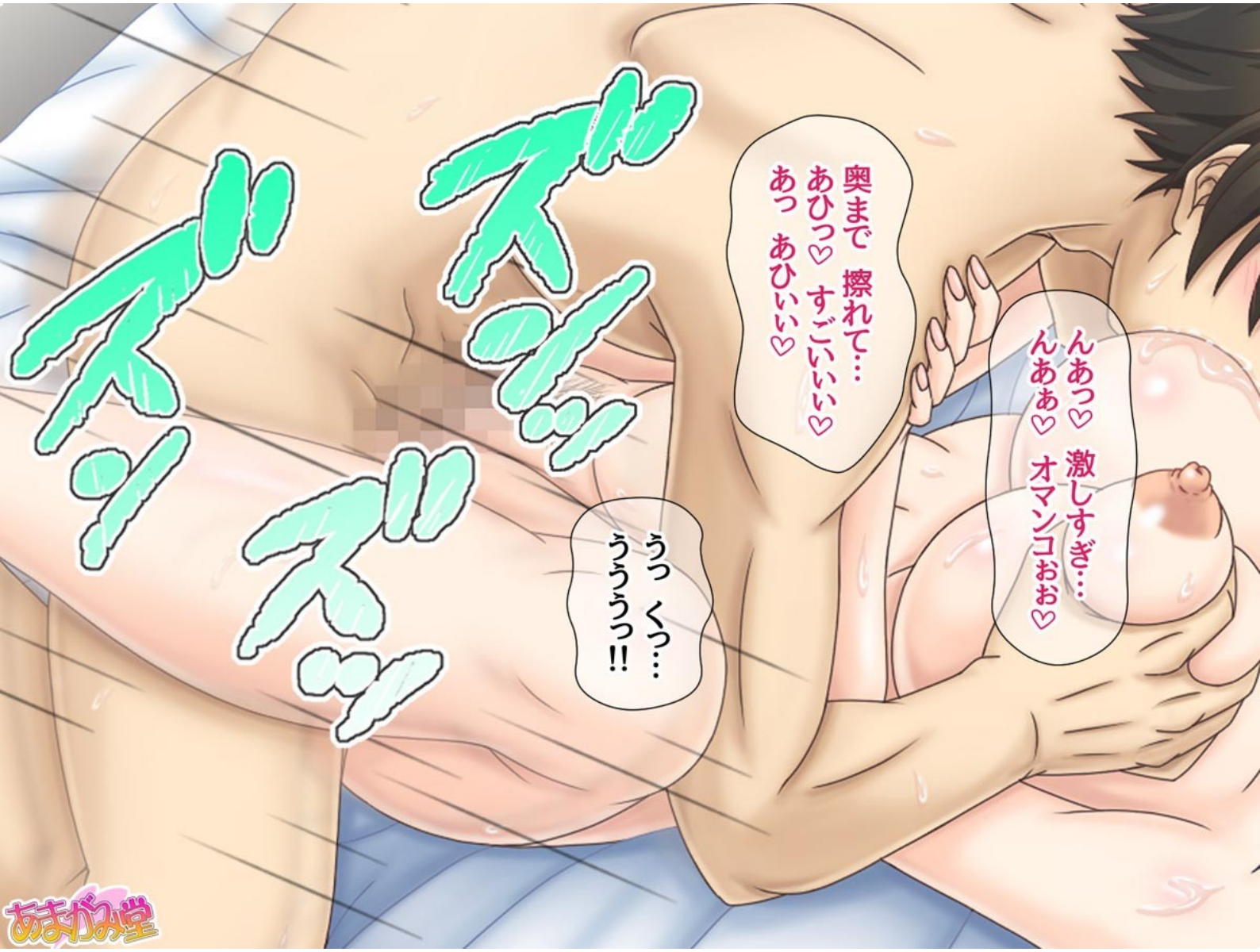

そうよ…
だから女性はね
正常位が一番好きなの♡
互いの顔を見つめ合って…
愛し合っている感じが
するから あひっ♡
むにゅ♥
あ…♥
あん…あ…♥
あまがみ堂


そんな風に…彼女がレッスンをしてくれるからだろうか？
俺は少しだけ…余裕が出来つつあった
むにゅ♥
あぁ…♥
あん…あ…♥
あまがみ堂


このままマンコの
内壁に チンポを強く
擦りつけていったら…
彼女は一体
どんな顔を俺に見せて
くれるのだろうか？
ぐりぐり
ぐりぐり
むにゅ♥
あっ…♥
あんっ♥
あ」


も…もっと動いても…いいですか？
ええ いいわ…♡秋生くんの好きなように動い――んひいい♡
じゅぶ♡
じゅぶ♡
むにゅ♡
あっ♡あんっ♡あっ♡
あまがみ堂


許しを得た俺は
息を整えると
一気にピッチを上げた
ズッズッズッ
その俺の勢いは
靖子さんの予想を
越えていたようだ
あまがみ堂


ズッズッズッ
奥まで 擦れて…
あひっ♡ すごいいい♡
あっ あひいい♡
んあっ♡ 激しすぎ…
んあぁ♡ オマンコおお♡
うっ くっ…
ううっ!!
あまがみ堂


彼女も激しく乱れたが…
俺の興奮も高まる一方だ
快楽を貪るように
俺はがむしゃらに
腰を振るう
ズッ
ズッ
ズッ
むにゅ♡
はぁ♡はぁ♡
あまがみ堂


くぅうっ なんだこれっ
こんなのキモチ
よすぎて…うあぁあっ
余裕があるだなんて
思っていたのは まだまだ
俺が甘いだけだった
ズッ
ズッ
ズッ
ちょっと調子に
乗っただけで
すぐにでも限界を
迎えそうになる
むにゅ♡
はぁ♡はぁ♡
あまがみ堂

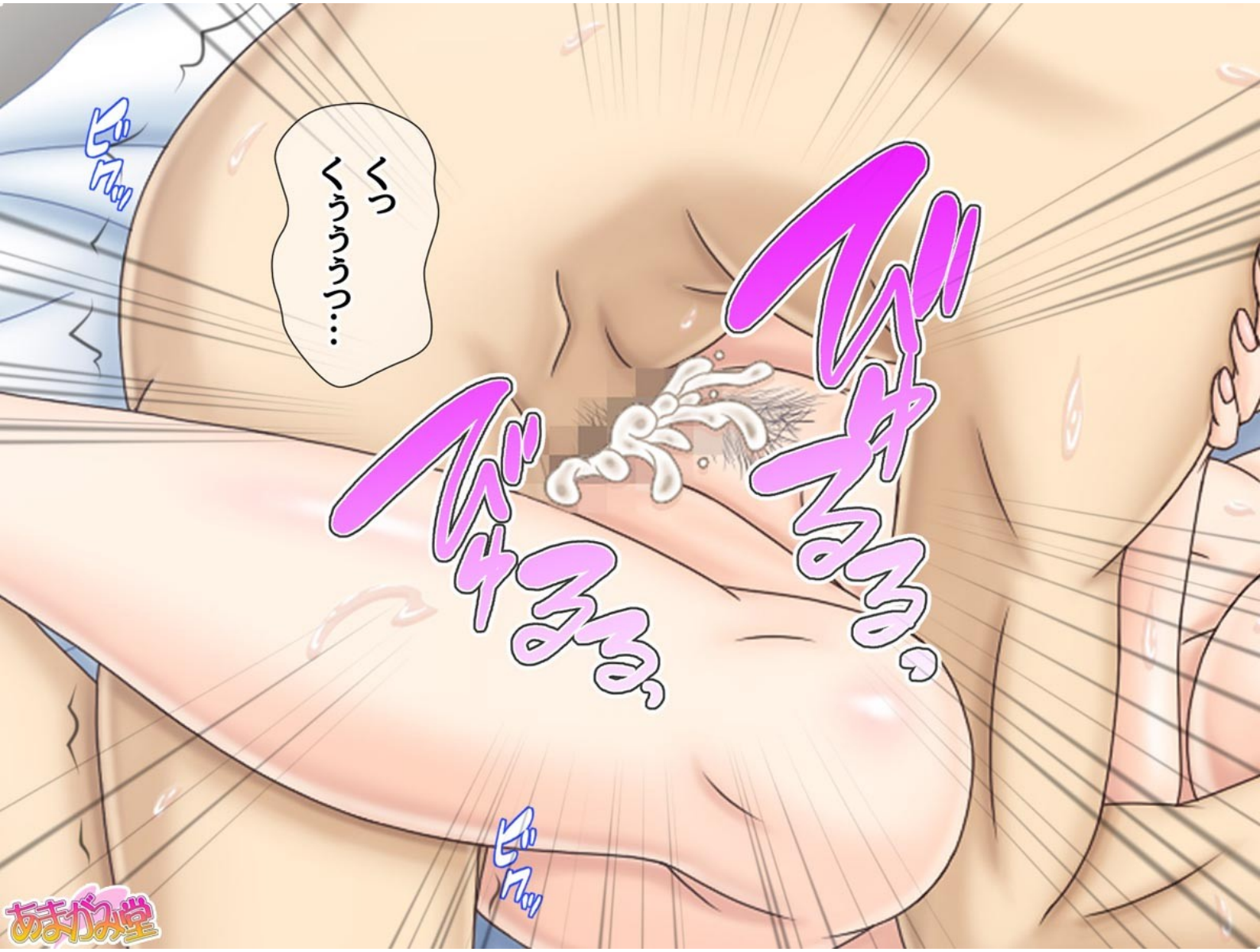

んはぁっ♡
あ 秋生くんっ
もっと…ゆっく りぃい♡
んはぁあ♡
クッ ダメだ…
もう緩められない
止まらないっ くぁあっ！
ズッ
ズッ
ズッ
あっひぃい♡
あ 秋生くんっ
靖子って呼んでぇ♡
んひぃいっ♡
むにゅ♡
はぁ はぁ♡


緩めるどころか
スピードは
上がっていく一方
欲望に支配された俺は
自制する事も
できなくなっていた
ズッ
ズッ
ズッ
それほどまでに…
初めて味わうセックスの
快感は　強烈だった
むにゅ♥
はぁ♥はぁ♥
あまがみ堂


ズンズンッ
んあぁっ♡ 秋生くん♡
秋生くうん♡
あぁっ やすこ…さんっ
はぁ…はぁっ
靖子さんっ 靖子さんっ！
はぁ♡はぁ♡
もうどちらも
余裕なんてなかった…
ただただ 相手の
名前を呼ぶ事しか
あまがみ堂


くぁっ 靖子さんっ
イクっ もう俺…
出るぅうっ
ああっ♡ いいわ♡
いつでも出してぇ♡
ワタシのオマンコで…
あなたの童貞ザーメン♡
受け止めてあげるからぁ♡
ズッズッズッ
はぁ♡はぁ♡
あまがみ堂


急に 靖子さんの膣の締めつけが強くなった
もう限界だった俺は必死にチンポをピストンし――
ズンズンズン
はぁ♡はぁ♡
あまがみ堂


ビクッ
くっ
くぅぅぅっ…
グチュ
グチュ
ビクッ
あまがみ堂


奥まで押し込んだ
チンポが放った
大量の精液は…
その全てが靖子さんの
膣内に ブチまけられた
ビクッ
ビクッ
はぁ〜
はぁ〜
あまがみ堂


ビクッ
ビクッ
ぜえっ ぜえっ
はあ…うく…
はあっ♡ はあっ…ああ
秋生くん♡ ザーメン
いっぱい出たわね…♡
はぁ▷
はぁ▷
あまがみ堂


ポーっと惚けた顔で
息をつく靖子さん
その口元を
真っ赤な
舌がペロリと舐め回した
靖子…さん…
ビクッ
ビクッ
はぁ〜
はぁ〜
あまがみ堂


その唇を その舌を
味わいたい
俺は欲望のまま
自分の顔を彼女に
近づけていった
だが そんな俺の唇を
彼女の人差し指が
スッと押し止めた
はぁ♡
はぁ♡
あまがみ堂


ウフフッ…
ダメよ 秋生くん
なっ 何で…
セックスはいいのに
どうしてキスは…
ファーストキスは…
ちゃんと 聡美に
取っておいてあげて?
はぁ〜
はぁ〜
あまがみ堂


その名前を
聞いた瞬間…
俺の身体からスッと
たぎる欲望が抜けて
いったような気がした
はぁ〜
はぁ〜
あまがみ堂


そう…彼女は
俺の恋人ではなく…
俺の幼馴染みの母親
なのだから――
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅぴゅぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
はぁ〜
はぁ〜
あまがみ堂


「バツイチ女教師は
俺に優しい中出し専用穴」は
FANZAさんなどで好評発売中ですよ♡
そして今ならあまがみ堂作品が
半額セール中なのよ？
購入してくれると嬉しいわ♡
ドロロ～
あまがみ堂

さあ…

いらっしゃい♡

はぁ♡
はぁ♡

あまがみ堂


あまがみ堂


ああっ
もうこんな時間っ
もう行かなきゃ…
お母さんっ
ごちそーさまっ
あ…あとコレ
アキオが食べといて♪


そう言って　俺の幼馴染みの
聡美(さとみ)が　食べ残しの
朝食を押しつけてくる
サラダとヨーグルトにしか
手を付けていない所を見ると…
どうやらダイエット中らしい
あまがみ堂


もう 聡美ったら…また
秋生くんに押しつけて…
朝はちゃんと
食べないとダメよ？
だってぇ…もうすぐ夏だし？
そろそろ追い込みかけないと
間に合わないしっ
って…ヤバっ
電車に間に合わないっ
じゃ…行ってきま～す
あまがみ堂


母親の靖子さんとの
会話もそこそこに
聡美は大慌てで
家を飛び出してゆく
なんでも 部活の朝練が
あるとかなんとか
言っていたが…


もう…
ごめんなさいね？
秋生くん
あ いえ…靖子さんの
ご飯 美味しいから…
俺的にはご褒美ですよ
うふふ♪ ありがとう
お世辞でも嬉しいわ♡
本気なのに…


そんな風に笑う彼女は…
靖子さん　俺が住む
マンションのお隣さんだ
いわゆるシングルマザーで
一人娘の聡美と2人暮らし…
そして…俺と聡美の通う
学校の　教師でもある
あまがみ堂


靖子さんと聡美がこの
マンションに越してきたのは…
俺が小学校に上がる頃だった
そんな 女手ひとつで
娘を育てる靖子さんに…
ウチの母は
聡美の世話を申し出た
それ以来 家族ぐるみの
付き合いが ずっと
続いている——の だが…
あまがみ堂


聡美が小さい頃には
秋生くんのご両親には
とてもお世話になったし…
ご両親がお留守の時くらい
遠慮なくワタシに
甘えていいんだからね？
は　はい…
あまがみ堂


現在ウチは…
父親の地方出張に
母も付いて行ってしまい
来年の夏まで不在なのだ
そこで…靖子さんが
俺の食事の世話を
申し出てくれて…
俺は朝食と夕食を食べに
お隣に通う毎日を送っていた
あまがみ堂


それにしても…聡美ったら…
我が娘ながら
女らしさには程遠いわね…
コレじゃ秋生くんが
モヤモヤするのも
当然…よねぇ？
い いえ…
ですから靖子さん
俺と聡美は――
あまがみ堂


んもぅ…まだ言ってるの？
なら…どうして聡美の
下着の匂いを嗅ぎながら…
オチンポをシコシコ♡
してたのかしら？
そ　それは…
あまがみ堂


うふふ♪　判ってるわ…
あのコ　ワタシに似て…
色恋に疎いでしょう？
ごめんなさいね？
だから秋生くんの想いに
気付いてないのよねぇ…
……
あまがみ堂


あまがみ堂


――それは
昨日の晩の事だった


俺は いつもの様に
夕食をご馳走に
なった後…風呂を借りた
いつもは自宅の
風呂を使うのだが…
最近 靖子さんが
ハマっているという
入浴剤を 体験してくれと
勧められたのだ
あまがみ堂


その晩は　奇しくも
聡美が不在で…
靖子さんと2人きり♡
そして…
俺は洗濯カゴの中の
使用済みショーツを手に
チンポを扱いていた
のだが――
あまがみ堂


秋生くん？
タオルを――
っっ!!!


いきなり
開かれたドア
とんでもない姿で
靖子さんと
対面した俺は…
まるで全身が
凍り付いたかの様に
固まってしまった
あまがみ堂


…あっ
キョトンと目を見開き
俺を見つめる靖子さん
俺は完全に　思考が
停止してしまった
あまがみ堂


ああっ あのっ…
ココレはですね
靖子 さん…
……
あ…あのっ
あのあのっ
うう…
あまがみ堂


あぁ そうよね…
もっと早く 気づくべきだったわね…
ポン と手を叩いてから
靖子さんは
ダメ人間である俺に
ゆっくりと近づいてくる
俺は 必死にズボンを
履こうとしながら
靖子さんに謝り倒す
あまがみ堂


すっ すみません
靖子さん！ ホントに
すみませんっ!!
もぉ…別に謝る
必要はないのよ？
秋生くん
そうよねぇ…
秋生くんも
もうそういう
お年頃…だものね…
あまがみ堂


や 靖子さん…？
一応 聞いておくけれど…秋生くんって…童貞？
そっ それは――


うふふ♪
恥ずかしがる
事なんてないわよ？
うぅぅ…
…うん わかったわ
こうなったら 面倒…
見ちゃいましょ♪
…は？
面倒…？


いい 秋生くん…
よく聞いてね
はっ…はい？
初めて同士っていうのはね
失敗しやすいものなのよ…
なっ…何ですか
いきなり!?


何って…初めてのセックスの事よ？
聡美だって…たぶん　処女だもの2人とも初めてじゃ…失敗しやすいって話よ
なっ!?


だからね？　男の子は
ちゃんと　女の子を
リードできる様に…
事前に練習をしておくの
経験豊富な人妻や…
ワタシの様な
バツイチ相手にね♡
なっ!?
あまがみ堂


あぁ これは戦前の頃までの
農村部では 当たり前に
行われてきた『行事』なの
それだけ子作り…
夫婦生活におけるセックスを
重要視していた…というワケね
こっ 子作り!?
あまがみ堂


だから…ね？
秋生くんの
ガス抜きを兼ねて…
わたしが面倒をみて
あげても…いいのよ？
やっ 靖子さんが…
俺に!?
あまがみ堂


さあ…いらっしゃい？秋生くん♡
そんな靖子さんからの申し出を…俺が断るはずもなく…
靖子さんの言うがままに…童貞を捧げたのだった――
あまがみ堂


「バツイチ女教師は
俺に優しい中出し専用穴」は
FANZAさんなどで好評発売中ですよ♡
そして今ならあまがみ堂作品が
半額セール中なのよ？
購入してくれると嬉しいわ♡
ドロロ～
あまがみ堂


らめえ…
こんなキスされたら…ワタシいい
あまがみ堂


あまがみ堂


とはいえ…聡美も
あなたもまだ学生だし…
だから…聡美がね？
身体も心もちゃんと
準備が出来てからに…
して欲しいのよ
その…あなたたちの
性行為は…
あまがみ堂


…や 靖子さん
でも俺は――
うんうん 判ってるわ…
あの子 なんというか…
隙が多いのよね
あなたにボディタッチとか
平気でするし…秋生くんが
ムラムラするの…当然よね
あまがみ堂


だ だからね？
昨日みたいに…
ワタシでよかったら
また…オンナの身体の事
レッスン…してあげるから
聡美に手を出すのは
もうしばらく
我慢して欲しいの
……


そう　俺は昨夜…
ショーツでオナっている
ところを靖子さんに見られ…
その流れで彼女から
性欲発散を兼ねた
セックスのレッスンを
受けたのだ
だが
靖子さんは…
あまがみ堂


ええと…
その 幻滅しちゃった?
あんな事をする
ワタシに…
…いえ 俺にとっては
最高の体験でした
ほっ よかった…♡
あまがみ堂


うふふ
実はね…ちょっと
後悔してたのよね…
あなたの初めてを…
ワタシみたいなオバサンが
貰ってしまって…
でもね？
初めて同士っていうのは
失敗しやすいものなの
だから――んむっ
あまがみ堂


ちゅぱ
ちゅぱ
ガシッ
あまがみ堂


んむうっ
んっ ちゅく…
あ 秋生…くんっ!?
チュッ…チュクっ
違う…違うんですっ
ち 違うって…んちゅう
だ だめっ こんな…のぉ
ガシッ
あまがみ堂


ちゅっ れろっ♡
ハァっ ハァっ…
お 俺が好きなのは…
聡美じゃありませんっ
え…？
俺が好きなのは…
靖子さんっ
あなたなんですっ
あまがみ堂


俺は靖子さんを壁際に
追いやる…いわゆる
『壁ドン』の格好で
強引にキスをした
それは…靖子さんに
取っておくように言われ…
昨夜は拒まれてしまった…
正真正銘…俺の
ファーストキスだった
あ…あ…
あまがみ堂


ちゅっ くちゅ…♡
あぁっ 靖子さんっ
好きだっ 大好きだっ
んちゅ…ちゅ…
あぁ らめぇ…
お願い…止めてぇ
秋生…くぅん
何故ですか？ 昨日は
セックスまでさせて
くれたじゃないですかっ
あまがみ堂


あ…あれは あくまで
聡美の為に…あなたに
自信をつけて あげたくてぇ
でも…俺は靖子さんが
好きなんですっ 靖子さんは
俺の…初恋の人だからっ
う 嘘…んちゅう
くちゅ…あぁ そんな
イヤらしいキスぅ
らめ…なのぉ♡

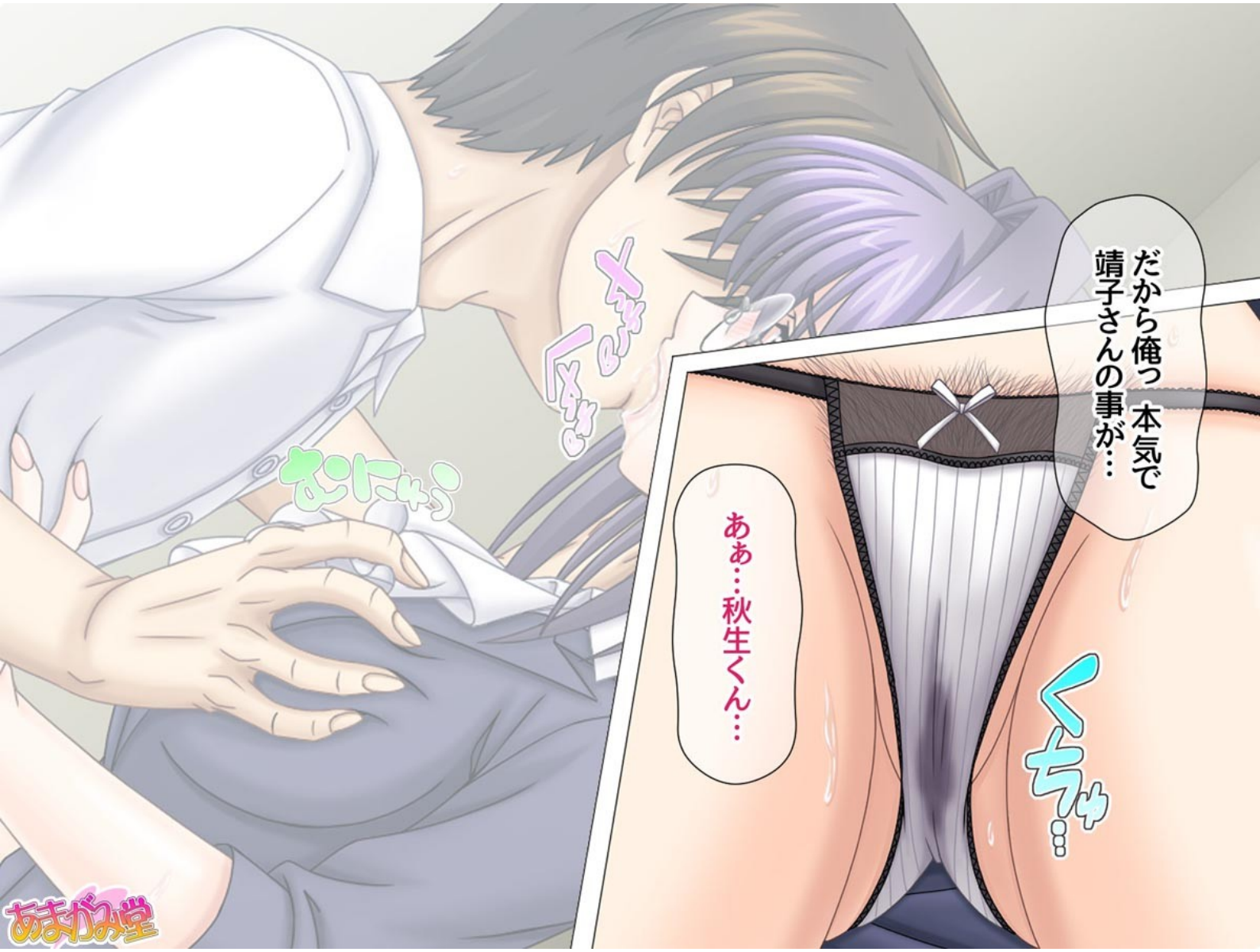

それは…勢いだけの
無我夢中のキスだった…
靖子さんはそんな俺を
何とか押し戻そうとするが…
その力は弱く 儚かった
あ…あ…
あまがみ堂


んちゅ…ちゅう♡
らめぇ♡ こんなキス
されたら…ワタシいい
クチュ…♡
それに…もう俺
忘れられないんですっ
靖子さんの身体…
最高でした♡ 白い肌も…
よく締まるオマンコも…
そして大きなオッパイもっ


むにゅう
やっ あぁぁ…らめっ
そんな…あぁっ
昨日…このオッパイを
揉めたときは…まるで
夢みたいに幸せでした
だからもう…俺は
手放したくないんですっ
大好きな…靖子さんの事をっ
あまがみ堂


ちゅう…くちゅ♡
あぁ…でも ダメ…
ワタシとあなたがいったい…
何歳離れてると思ってるの?
ね…? こんなオバサンの
事なんて忘れて もっと
若い娘と――
んむうっ!?
むにゅう
あまがみ堂


でも 靖子さんのココ…
もうこんなに
濡れてますよ?
そ それは…
くちゅ…
ええ…昨日 靖子さんに
教えて貰いました ココが
どうして濡れるのか…って
くちゅ
あにゃ
あまがみ堂


だから俺っ 本気で
靖子さんの事が…
あぁ…秋生くん…
くちゅ…
なにゃう
くちゅ
あまがみ堂


すると…靖子さんの
身体から強ばりが抜け…
靖子さんはうっとりと
眼を細め　俺に舌を
絡め返してくれた
はぁ〜
はぁ〜
クチュ
クチュ
もみ
もみ
あまがみ堂


あぁ…
靖子さん…♡
くちゅ…ちゅうぅ♡
あぁ…秋生くん
悪い子…なんだからぁ
チュっ♡
靖子さん
でも…
俺は――
もみ
もみ
クチュ
クチュ
ぱぁ♡
ぱぁ♡
あまがみ堂


わかったわ…こんな
オバサンでよければ…
あなたのモノになってあげる
ぱぁ〜
ぱぁ〜
クチュ
クチュ
や 靖子さんっ♡
そのかわり——
もみ
もみ
あまがみ堂

靖子さんはそう言って
俺にひとつの約束をさせた

その約束とは…

あまがみ堂


「バツイチ女教師は
俺に優しい中出し専用穴」は
FANZAさんなどで好評発売中ですよ♡
そして今ならあまがみ堂作品が
半額セール中なのよ？
購入してくれると嬉しいわ♡
ドロロ～
あまがみ堂


ここれが…
オンナのオマンコ…よ♡
はぁ♡
はぁ♡
あまがみ堂


あまがみ堂


はぁ♡
むにゅ♡
あまがみ堂


んんっ♡ そ そうよ?
あン♡ そ…そのまま
優しく…ね?
はぁ♡
はぁ♡
はい
はいっ
ああ…靖子さんっ
むにゅ♡


そして俺は現在…
靖子さんの寝室で彼女の身体を愛撫している…のだが
こうして抱きしめているだけで…靖子さんの匂いや体温…そしてその柔らかさにクラクラする
はぁ♡
むにゅ♡
あまがみ堂


んんっ♡ これが…
オンナのオマンコ…よ♡
どうかしら？ 触ってみて…
すごい…濡れてます
あぁっ 指が
吸い込まれそうだ…
んあぁっ♡
そう…あなたの指で…
感じている証拠よ？
むにゅ♡
くちゅ
くちゅ


い 今あなたが
触っているのが…小陰唇♡
いつもは閉じていて…
膣口を守っているわ
そして…優しく
触れられると
感じてしまう部分…よ♡
あぁっ …イイ♡
こ これが小陰唇…
お オマンコっ
むにゅ♡
くちゅ
ちゅぷ

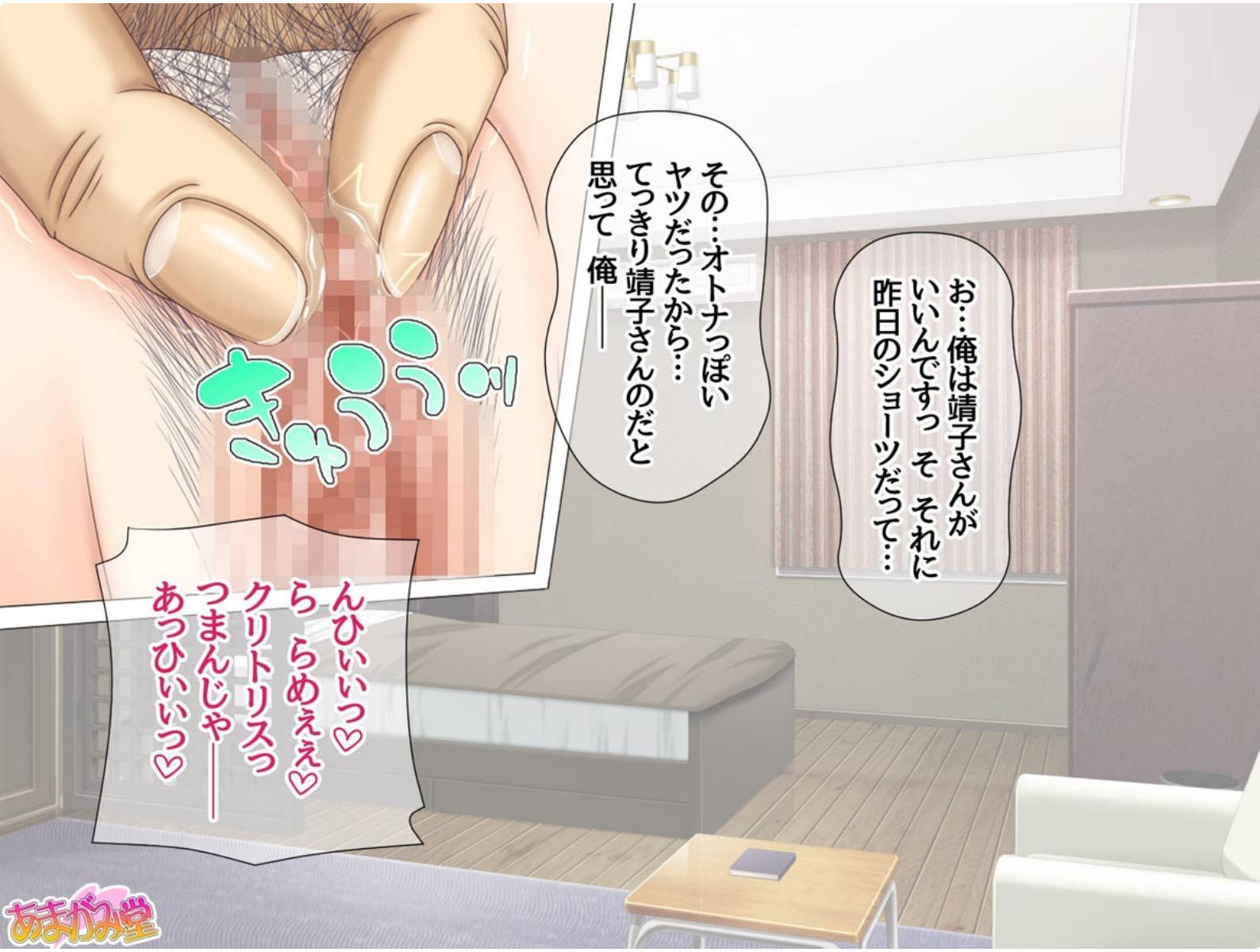

そ そお♡ そうしたら…
小陰唇の中心を
優しくなぞってみて？
はあ♡ はあ♡
その下側にある穴が…
膣口♡ あなたの
オチンポを受け入れる…
オンナの穴よ♡
こ ここに 俺…
昨日チンポを
ハメたんですねっ
ハァっ ハァッ
あまがみ堂

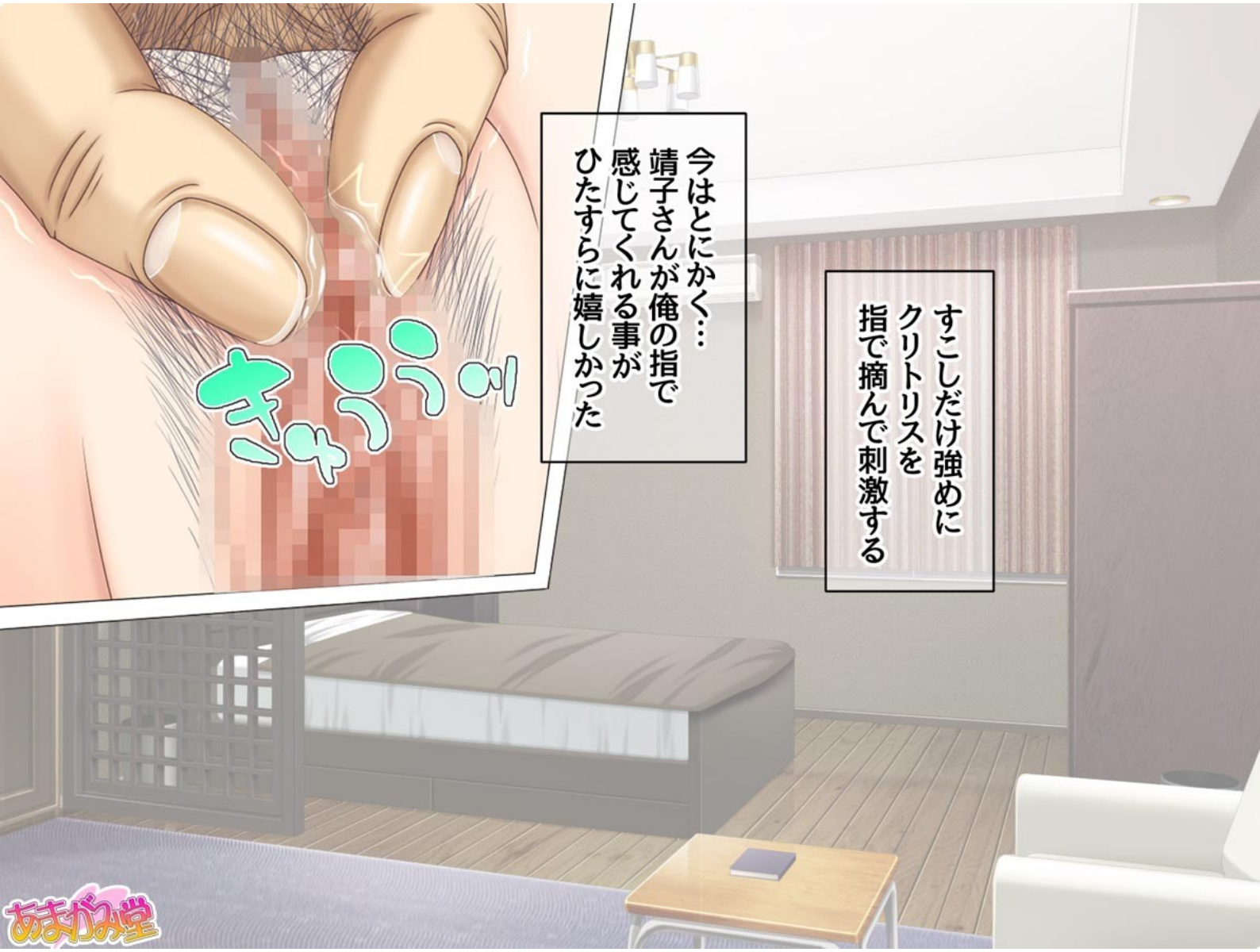

はあ♡
はあ♡
ええ…♡
太くて…長くて
立派だったわ♡
むにゅ
そして…
オマンコの上側に…
小さな突起状の
モノがあるでしょう?
はいっ
はい
クリ
あまがみ堂


これが クリトリス♡
オンナが一番
感じる部分よ♡
はぁ♡
はぁ♡
か 皮を
被っているんですね？
すこしだけ…
見えてます…
そ そうね…剥いて
中を触ってみたい？
は…はい！
ぜひ！
むにゅ
くぱぁ
あまがみ堂


あぁっ♡ そお…
クリは特に優しく…
指の腹を使って
撫でるように♡
は はい…
こうですか？
んあぁあっ♡
上手よぉ♡ 秋生くん♡
気持ち…いいわぁ♡
あまがみ堂


う 嬉しい…ですっ
あぁっ 靖子さんが…
俺の愛撫で 感じて
くれるだなんてっ♡
もぉ♡ こんな
オバサンの身体…
いじっても
面白くないでしょう?
どうせなら…
聡美みたいな若い子の
身体の方が――
あひいいっ♡
はぁ♡
むにゅ♡
あまがみ堂


お…俺は靖子さんが
いいんですっ そ それに
昨日のショーツだって…
その…オトナっぽい
ヤツだったから…
てっきり靖子さんのだと
思って 俺――
きゅうう
んひいいっ♡
らめぇえ♡
クリトリスっ
つまんじゃ――
あっひいいっ♡


すこしだけ強めに
クリトリスを
指で摘んで刺激する
今はとにかく…
靖子さんが俺の指で
感じてくれる事が
ひたすらに嬉しかった
きゅうう!!


はぁ♡
はぁ♡
あひいい♡ すごいいい♡
感じちゃうっ♡ オマンコ…
感じちゃうのおお♡
や 靖子さんっ もっと…
もっと感じてくださいっ
らめぇえ♡
オッパイもオマンコもおおっ
キモチいいっ いいのおお♡
ぐちゅ
ぐちゅ
むにゅ
あまがみ堂


んあぁぁっ♡
こんなキモチいいのっ
ひさしぶりなのぉ♡
はぁ♡はぁ♡
あぁっ♡ 男性の指の
キモチよさなんて…
ずっと忘れてたのにいい♡
や 靖子さんっ♡
ぐちゅ
ぐちゅ
むにゅ♡


あぁあぁあ♡
秋生くんにオマンコいじられて…♡
オマンコいくっ♡
イッくぅぅぅっ♡
あひいいっ♡
もおらめ…♡
イク…イクのおお♡
ビクンビクンッ


あぁっ
靖子さんっ♡
あ♡あぁ♡あ♡
あっ♡あっひ♡
イクの…とまら
にゃいいい♡
あぁっ♡らめっ
らめなのおお♡
ぐぐぐ


ぷしゃあああ
あまがみ堂


んなっ!?
靖子さんのオマンコから…噴き出す液体
ぷしゃあああ
失禁ではなく…勢いよく噴き出すそれば…いつかAVで観た――


し…潮吹き…なのか？
やぁぁぁっ♡とまら…にゃいのおお♡
はぁ♡
み みないでぇ…こんなの お願いだからみないでぇぇ♡
ぷしゃあああ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あまがみ堂


ビクッ
はぁ♡あっ♡
そう言って恥じらい
真っ赤になって
震える靖子さんは…
まるで幼い少女の
ように可愛かった♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あまがみ堂


「バツイチ女教師は
俺に優しい中出し専用穴」は
FANZAさんなどで 好評発売中ですよ♡
そして今なら あまがみ堂作品が
20〜30OFFセールなのよ？
購入してくれると嬉しいわ♡
ドロロ〜
あまがみ堂